

「学徒動員」については6月になって初めて、年金対象期間には非該当（法的根拠の説明はなし！）の説明が社会保険庁から流されるなど、不愉快な状況が続いている。

また京浜地区では、例年どおり岡山空襲記念日の6月29日に、17人が集まった。

なお間野君編集の文集「鳥有から幾歳月」第2号も発行され、会員へ送られた。

（今井 慎一）



平成20年4月13日  
岡山プラザホテル 参加者39名

昭和二十一年四修・二十二年卒  
**岡山一中一七会**

平成19年は卒業60周年の節目にあたる。

同期生の物故した者、その数121名。故人のご冥福を祈る祭壇の前で導師の先導で出席者一同配布された般若心経を誦経し、パツハの無伴奏チェ

口組曲の流れる会場で物故者一人一人の名前が読みあげられ、出席者全員が焼香した。戦時の学徒動員中「死」は目の前の指標であったが、80歳ちかくまで生きた今日。当時を想うと、隔世の感が強い。

（中山 善弘）



平成19年11月4日  
山佐本陣 参加者43名

昭和二十五年卒・二十三年修  
**岡山一中一久会**

**関東一久会**

昭和19年、第一岡山中学校入学生のうち、関東地区在住者を中心として、毎年、「関東一久会」を開催している。

平成19年は、11月7日正午より、西新宿の野村ビルの会場に23名が集まり、岡山からも4名の出席を得て、盛大かつ和やかな歓談の機会を持った。

（徳田 耕）



平成19年11月7日  
西新宿 野村ビル 参加者23名

昭和二十六年卒  
**昭26年卒同期会**

**朝日26会第28回関東地区同期会**

男性32名（うち岡山から2名）、女性8名（岡山から2名）が出席。これは例年の40以上、50名余に比べると数が少なく、やや淋しかった。前日夜、出席予定だった岡Y氏からの電話で「今日、腰が痛うて歩けんようになってしまった」と連絡が入る。数人は一年以内の大手術後というように、ここへ来て出席する



平成19年10月22日  
グランドホテル市ヶ谷 参加者40名

つもりだったのだが止むを得ずとり止めというケースが目立った。お互い今後は健康に十分注意しようと言った。ものである。なお当日欠席した篠崎典晴氏（画伯）より全員に、モンマルトルやオンフルールの風景入りの66×42cmの2008年カレンダーが贈呈された。（児島 俊也）

昭和二十八年卒  
**ふたば会**

毎年同窓会総会終了後の懇親会に岡山近辺の方々に集まってもらって情報交換をしています。今年は11月15日土17時から「岡山ロイヤルホテル」です。  
「朝日夢クラブ」は毎年、春・秋の2回京浜地区のメンバーが集まっています。連絡者は政府圭亮さんになっております。（佐々木次郎）

昭和二十九年卒  
**二一九会**

二九会は岡山・近畿・京浜の3ヶ所所で随時開催しており、今回は50年以上続いている岡山と、行事予定が盛り沢山の近畿の活動状況を報告します。

岡山二九会は新年会の他、夏場に涼を求めて山や海辺へ出掛ける日帰りバス旅行、「暑気払いの会」が定例化し

ており、幹事さんたちは参加者を増やそうと知恵を絞っています。

近畿二九会は総会の他、春秋のゴルフ会・ブラ歩き会・里山歩き会、秋のふるさと旅行会と年間計8回の行事を続けている他、年2回機関紙「近畿二九会だより」を発行しており、毎年秋のふるさと旅行会には岡山の人達の参加も呼び掛けています。（植月 達明）



平成19年9月1日  
奥津温泉 参加者23名

昭和三十年卒  
**朝日三〇会**

三〇会恒例の修学旅行は、関西地区担当で、5月27・28日に開催した。

会場は北陸粟津温泉の老舗旅館「法師」で、奈良時代の開湯から千三百年続く世界最古の旅館である。各地から52名（内女性30名）が集い、古い歴史のある温泉でゆっくりくつろいで楽しく語り合った。